

様々な評価方法

■講師



野本 ひさ

(愛媛大学教育・学生支援機構学生支援センター副センター長・准教授、愛媛大学大学院医学系研究科 看護学専攻・准教授)

愛媛大学法文学部文学科卒業、同大学院農学研究科修士課程修了、同大学院連合農学研究科博士課程修了(学術博士)。愛媛大学大学院医学系研究科看護学専攻助手、講師を経て現職。平成16年度より学生支援センター副センター長を兼任。

■プログラム概要

大学教育における成績評価については、評価の原則を教員が十分理解していない、明確に設定されていない目標を評価しようとしている等の問題があります。また、学習の到達度を測定するためには、その学習目的に応じた方法を選ばなければなりません。

このような問題点を解決するため、成績評価に関する基礎知識やテストに関する知識についてわかりやすく解説します。また総合的な評価方法として、評価を指導に活かすルーブリック評価、複数の教員が担当する新入生セミナーの評価、グループ学習の効果を高める実技試験など様々な評価の方法を紹介します。

なお、各教員がお持ちの成績評価に関する個々の疑問点にもお答えしますので、成績評価方法を取得したい方だけではなく、成績評価に関する疑問点をお持ちの方も是非ご参加ください。

■本プログラムの到達目標

1. 評価の原則を理解する。
2. 多様な評価の方法を身につける。